

「畜産気象災害の技術対策マニュアル」を作成しました

近年、地球温暖化の影響で気象の変化が大きく、台風などで大きな被害があったというニュースをよく目にします。そんな中、神奈川県畜産課では、神奈川県畜産技術センターの協力のもと、家畜や畜舎等への被害を最小限に食い止めるための技術対策をまとめた「畜産気象災害の技術対策マニュアル」を作成しました。

農家の皆様に広く活用していただき、いざという時にあわてないように普段から災害に備えていきましょう。



「畜産気象災害の技術対策マニュアル」(目次)

1. 台風についての技術対策(畜種共通)
2. 停電についての技術対策(畜種共通・酪農・肉牛・養豚・養鶏)
3. 断水についての技術対策(畜種共通・酪農)
4. 暑熱についての技術対策(畜種共通・酪農・肉牛・養豚・養鶏)
5. 積雪についての技術対策(畜種共通)
6. 寒冷についての技術対策(畜種共通・酪農・肉牛・養豚・養鶏)
7. 飼料作物の集中豪雨・長雨についての技術対策
8. (参考)飼料高騰についての技術対策(畜種共通・酪農・肉牛・養豚・養鶏)

県畜産課 HP



<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/w5c/tikusankisyousaigai.html>

～マニュアル掲載例～

「停電についての技術対策」(畜種共通)の事前対策より

- ・農場で必要な電力量(全体、個々の機器)を把握しておきましょう。
- ・必要な電力量に応じた発電機を準備しましょう。発電機の確保は、購入する手段のほかにもレンタル契約や共同使用などの手段もあるので可能な手段で検討しましょう。



神奈川県県中央家畜保健衛生所

本所 〒243-0417 海老名市本郷3658

電話：(046)238-9111 ファクシミリ：(046)238-9124

※休日の緊急連絡先(電話)

☎080-3403-0155

☎080-3403-0157



県中央家保 HP